

# 指定管理者管理運営状況評価

## 1 概要

### (1) 施設名称

施設名	県立東金青年の家
指定管理者	株式会社 オーエンス
指定管理期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
評価対象年度	令和2年度
第三者評価の有無(今回)	無
施設所管課	教育庁教育振興部生涯学習課

### (2) 施設の設置目的等

設置目的	青年の家は、団体生活を通じて青少年の健全な育成を図ることを目的とする。
指定管理者が行う業務の範囲	①青少年の団体生活訓練に関すること。 ②青少年の生活指導及び技術指導に関すること。 ③青少年指導者の研修に関すること。 ④前各号に掲げるもののほか、青年の家の目的を達成するために必要な業務。

### (3) 施設の運営状況

年度	利用者(人)	事業費等の内訳(千円)				
		指定管理料(A)	その他維持管理費(B)	使用料等 県収入(C)	県の収支 (C-A-B)	(参考) 利用料金
30	47,675	83,455	497	17	△83,934	4,972
元	43,535	84,227	2,129	17	△86,339	4,588
2	14,488	85,000	1,349	18	△86,331	504

※その他維持管理費・・・維持補修費、委託料、工事請負費、備品購入費(指定管理料に含まれるものを除く)

## 2 評価結果

### (1) 管理運営状況評価

評価項目	評価	評価理由等
管理業務の実施状況に関する事項	施設の設置目的・法令等の遵守等	A ・法令等を遵守し、施設の設置目的に沿って適切に実施されている。 ・個人情報保護等に関する職場内研修を3回行うなど、管理意識の徹底を図っており、適切に履行されている。
	安全性の確保	A ・危険箇所マップを作成し、利用者に対して適切な注意喚起等の安全配慮が行われている。 ・ヒヤリハット事案等を全職員で共有し、事故防止に努めている。
	適切な管理運営	A ・建築物清掃品質評価資格者による品質評価を行うなど、より良い清掃、施設美化に努めている。 ・地元警察官のパトロール巡視や、夜間の機械警備・巡回警備により警備体制が確立されている。
	適切な財産管理	S ・施設職員の計画的な修繕により、最良の状態を維持することに努めている。 ・日々の点検等により施設の不備箇所を常に把握し、適切かつ迅速な整備が行われている。

事業の企画運営に関する事項	事業の実施 (必須事業)	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1事業を数回に分けて実施するシリーズ制事業を充実させ、体験活動がより深められるよう工夫されている。</li> <li>・ 日帰りででの学校の利用を積極的に受け入れ、体験活動の指導が行われている。</li> </ul>
	サービスの向上 地域の連携等	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校へ出向き、創作活動や野外炊事の出前指導を行うなど、利用者のニーズに対応している。</li> <li>・ 活動プログラムにある里山の素材を生かした竹明かり作りで地域の美化に貢献するなど、地域連携が図られている。</li> </ul>
施設利用状況に関する事項 利用者数 稼働率 料金収入		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近隣の小学校等へのチラシや機関誌の配付等、利用者増に向けて広報活動が行われている。</li> <li>・ 利用料金収入は適切に管理されている。</li> </ul>
運営体制		S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員のキャリアアップに必要な研修が計画的に組み立てられ、資質向上が図られている。</li> <li>・ 職員の労務管理が適切に行われている。</li> </ul>
収支状況 財務状況		A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適正な収支決算がされている。</li> <li>・ 照明のLED化がほぼ完了するなど、管理経費の縮減に努めている。</li> </ul>
利用者意見の反映 利用者満足度		S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者アンケートの結果を職員間で共有し、サービス向上に生かすよう努めている。</li> <li>・ 利用者満足度は90%を超える高い評価を得ている。</li> </ul>
総合評価	良好	各項目の合計得点 24点 / 30点満点 (80.0%) 各項目の評価点数の平均点 2.4点	

## (2) 特記事項

特に評価される点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の意識の向上や知識等の習得、指導技術の向上など、適切な研修等の実施により職員の育成に努めており、職員の対応への利用者からの評価も高い。</li> </ul>
次年度に向けて改善が望まれる点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設を幅広く周知するため、ホームページやSNS等を活用して施設の活動情報を積極的に発信するなど、広報の手法を検討し、展開していくことが望まれる。</li> </ul>
前年度評価で改善が望まれると指摘された点とその改善状況	(改善が望まれるとされた点) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿泊者数増加に繋がるようなさらなる具体的方策が望まれる。</li> </ul> (改善状況) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルスの感染拡大のため、社会情勢的に宿泊者数の増加を図れる状況になかった。今後、状況が改善された際の運営に向けて検討していく。</li> </ul>

## (3) その他

第三者評価における その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第三者評価は実施せず (平成30年度に実施)</li> </ul>
---------------------	--